

企業や組織における技術士のインセンティブ調査実施結果について

当部会では、技術士の待遇、制度活用などの現状調査のため、企業・組織における技術士資格取得のインセンティブに関して下記のとおりアンケートをおこないました。このアンケートの結果について整理・分析いたしましたのでご報告いたします。

アンケートにご協力下さいました皆様、ありがとうございました。本結果を今後の技術士の待遇改善や制度の有効活用に向けた部会活動などに活用させていただく予定です。

なお、アンケートは添付資料 - 1、アンケート結果は添付資料 - 2をご参照ください。

記

1. アンケート名称

企業や組織における技術士のインセンティブ調査

2. 実施期間

自 平成18年7月14日

至 平成18年7月31日

3. 対象者

- ・日本技術士会 原子力・放射線部会部会員
- ・技術士第二次試験（原子力・放射線部門）の合格者

4. アンケート方法と回収率

上記対象者全員にBCCメールにてアンケートを送付し、メールにて返答をいただく形式にて行った。

アンケート発信数 : 114人

アンケート回答者数 : 40人

回収率 : 約35%

以上

平成18年7月14日
日本技術士会原子力・放射線部会

企業や組織における技術士のインセンティブ調査

部会員および原子力・放射線部門技術士第二次試験の合格者の皆様へ

当部会では、技術士の待遇、制度活用などの現状調査のため、企業・組織における技術士資格取得のインセンティブに関して下記のアンケートをおこないます。アンケート結果を整理・分析して皆様に報告させていただくとともに、今後の技術士の待遇改善や制度の有効活用に向けた部会活動などに利用させていただきます予定です。

お忙しい中誠に恐れ入りますが下記のアンケートにご記入の上、7月末までに窓口へEメール添付にて返信願えますでしょうか。【窓口：成川 薫 <narikawa.04133@qtes.co.jp>】

(本アンケートは、技術士の現状把握や制度利用の向上のためのデータ資料に供す以外には使用しません。また、個人データの管理・保管と、結果のまとめ方については十分な配慮をいたします。)

記

名前：

所属会社・組織名：

会社・組織の業種：

所属部課室：

取得技術士部門：

1. 会社や組織で技術士受験を推奨していますか

a . YES b . NO

(具体的に記載してください：)

)

2. 技術士の受験費用は会社や組織が負担してくれますか

a . YES b . NO

(条件などあれば記載してください：)

)

3. 技術士の受験にかかる交通費や宿泊費は会社や組織が負担してくれますか

a . YES b . NO

(条件などあれば記載してください：)

)

4. 技術士登録費用は会社や組織が負担してくれますか

a . YES b . NO

(条件などあれば記載してください：)

)

5. 技術士資格を取得すると報奨金が支給されますか

a . YES b . NO

a - 1 いくら位支給されますか

3万円以下、 5万円以下、 10万円以下、 20万円以下、 30万円以下
30万円超え(万円)

- 2 複数部門を取得しても支給されますか

同額支給される 半額支給される 支給されない

(条件などあれば記載してください：)

)

6. 技術士資格を取得すると資格手当が支給されますか

a . YES b . NO

a - 1 月いくら位支給されますか

1万円以下、 2万円以下、 3万円以下、 4万円以下、 5万円以下
5万円を超え()万円)

- 2 複数部門を取得しても支給されますか
同額支給される 半額支給される 支給されない
(条件などあれば記載してください：)

7 . 技術士会の入会金や年会費は払ってもらえますか

a . YES b . NO

(条件などあれば記載してください：)

8 . 技術士会の活動(総会、月例会、講演会出席など)は業務時間として扱ってもらえますか

a . YES b . NO

(条件などあれば記載してください：)

9 . 技術士会の部会参加費や交通費などは会社から払ってもらえますか

a . YES b . NO

(条件などあれば記載してください：)

10 . 技術士資格取得者に対して上記以外の特典(昇格や部課長昇進への条件等)はありますか

a . YES b . NO

(具体的に：)

11 . 現在技術士は社内には何人くらいいますか

5名以下 10名以下、 30名以下、 50名以下、 100名以下、 100名を超え
()名

12 . 社員に対しての技術士資格者の比率はどのくらいですか

0.25%以下 0.5%以下 1%以下 2.5%以下 5%以下 5%を超え
()%

13 . 技術士の制度利用に関して、会社としての具体的な利用法はありますか

a . YES b . NO

(具体的に：)

14 . 技術士制度利用に関してのご意見があれば記載してください。

15 . 部会や日本技術士会に対しての期待やご意見などをご自由に記載してください。

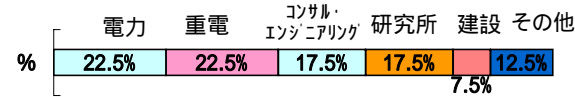
以上

企業や組織における技術士のインセンティブ調査のまとめ

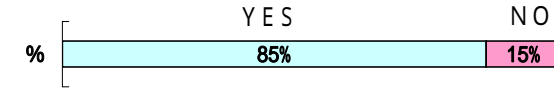
添付資料 - 2 (1 / 2)

平成18年 9月26日
(社)日本技術士会 原子力・放射線部会

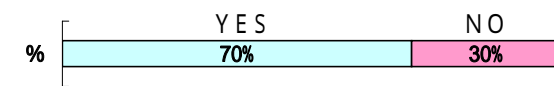
Q0. アンケート回答者の所属組織(職種)の分類



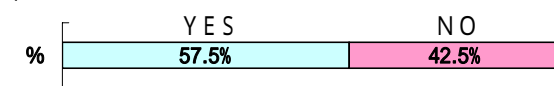
Q1. 会社や組織で技術士受験を推奨していますか



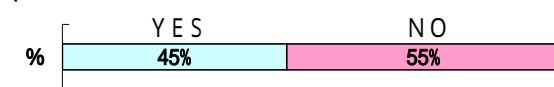
Q2. 技術士の受験費用は会社や組織が負担してくれますか



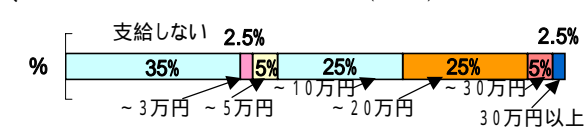
Q3. 技術士の受験にかかる交通費や宿泊費は会社や組織が負担してくれますか



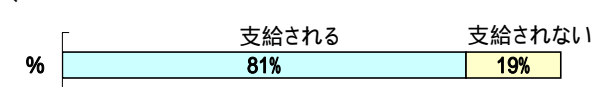
Q4. 技術士登録費用は会社や組織が負担してくれますか



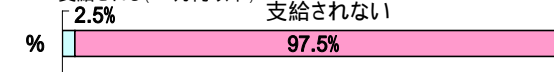
Q5-1. 技術士資格を取得すると報奨金が(いくら)支給されますか



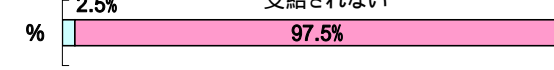
Q5-2. 複数部門を取得しても支給されますか



Q6-1. 技術士資格を取得すると資格手当が支給されますか月いくら位支給されますか
支給される(1万円以下)



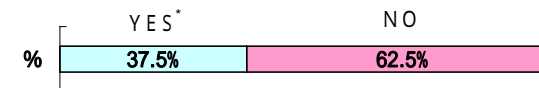
Q6-2. 複数部門を取得しても支給されますか
支給される



Q7. 技術士会の入会金や年会費は払ってもらえますか



Q8. 技術士会の活動(総会、月例会、講演会出席など)は業務時間として扱ってもらえますか



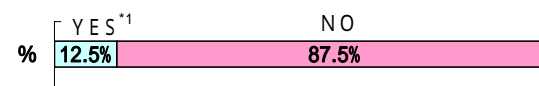
* 業務に関係がある場合含む

Q9. 技術士会の部会参加費や交通費などは会社から払ってもらえますか



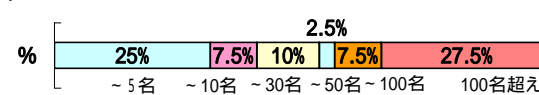
* 業務に関係がある場合含む

Q10. 技術士資格取得者に対して上記以外の特典(昇格や部課長昇進への条件等)はありますか

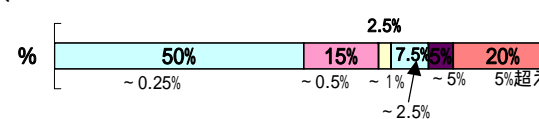


*1. ・受注業務の見積もり積算上、経験年数を19年上乘せ(コンサル・エンジニアリング)
・受注業務の見積もり積算上、技師長クラスとして計上(コンサル・エンジニアリング)
・主任技師昇格等幹部登用の資格条件(重電)
・技術員制度があり、認定基準の一つとして評価(研究所)

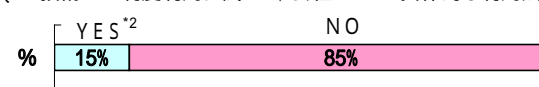
Q11. 現在技術士は社内何人くらいいますか



Q12. 社員に対しての技術士資格者の比率はどのくらいですか



Q13. 技術士の制度利用に関して、会社としての具体的な利用法はありますか



*2. ・建設業法営業登録許可の資格者(建設)
・公共工事の入札評価UP(コンサル・エンジニアリング)
・原子力プラントの設置許可上の技術能力に係る有資格者として指名(電力)
・デザインレビューのレビューアーとして制度化(重電)

設問14: 技術士制度利用に関してのご意見があれば記載してください。

本設問に対して、大半の方が「制度利用が未整備であるため、技術士(原子力放射線部門)資格を取得するメリットはあまり無い。」と認識されているようである。また、今後、制度利用を推進していくには「原子力関係組織や企業において技術士の認知度向上が不可欠」と考えられている。

認知度アップ方策の提案

- ・とにかく部門の有資格者数を増加させる。
- ・電力・電事連などの組織で重点的に認知度を上げる。
- ・倫理研修の開催等を重ねる地道な努力で認知度を上げる。

制度利用に向けて資格者の役割への提案

- ・安全面や機能面で視察・評価する役割を担わせる。
- ・品質保証制度に技術士参加を条件とする。
- ・業務受注要件に技術士参加を条件とする。
- ・設計・製作・検査で技術士の関与を条件とする。

その他

- ・他部門の技術士の活用例を参考にすべし。
- ・経験年数に係わり無く技術士は上級技術者として人件費積算出来るような制度の紹介(コンサルタントの例)

設問15: 部会や日本技術士会に対しての期待やご意見などをご自由に記載してください。

本設問に対する解答としては下表の通り、概ね4種類のご意見に分類された。概して部会活動の今後の多方面への発展に対する期待や、知名度向上、それを通し今後の技術士としての活動の場が広がることを希望するご意見が多かった。また、ユニークなご意見として、修習技術者の制度、あり方へのご意見や、部会のビデオ等の地方への提供要望等があった。

当面の目標として、前設問(14)と本設問(15)を通して、技術士の知名度、認知度を上げていくことが肝要であるとの認識の方が多かった。

分類番号	ご意見の分類	人数、比率
1	制度活用へのご提案	7人, 22%
2	部例会や部会主催のCPDに対するあり方や部会活動方針へのご提案	12人, 37%
3	個としての技術士の活動や地位向上へのご意見、感想等	5人, 16%
4	その他	8人, 25%

